

建物概要		
工事名称	美術館あーとあい・きさ屋上防水改修工事	
敷地概要	発注者	住所 広島県三次市十日市中二丁目8番1号
	氏名	三次市教育長 迫田 隆範
	地名地番	広島県三次市吉舎町吉舎546番地1
	敷地面積	2,645.38㎡
	都市計画区域	都市計画区域内
	用途地域	指定なし
	防火地域	指定なし
	指定建ぺい率	60%
	指定容積率	200%
建築概要	高さ制限	指定なし
	高度地区	指定なし
	日影規制	指定なし
	外壁の後退	指定なし
	風致地区	指定なし
	その他の指定	なし
	道路	前面道路幅員 6.0m
	建物用途	建築基準法-美術館
	工事の種類	改修（防水）
	構造	RC造
	階数	平家建て
	最高高さ	8,000 m
	軒高さ	4,000 m
	延床面積	1,230.55 ㎡

工事概要

本工事は、美術館あーとあい・きさの屋上防水改修工事です。

I. その他工事

①上記工事に伴う工事1式

美術館を使用しながらの防水改修工事の為、事前に現地をよく確認のち技術的内容を記載した施工計画書、施工図を作成してください。

また、工事手順、安全対策騒音対策等の内容を記載した安全計画書を作成し係員の承諾を得て工事に着手してください。

尚、下請協力業者は防水改修工事の実績のあるものとし係員の承諾を得るものとします。

別紙仕様書、設計図等により入念に施工を行ってください。

不明な点は係員と協議を行いその指示によってください。

II. 工事工程等

①事前に関係者（施設管理者・文化と学びの課・都市建築課・設計事務所・協力業者等）と協議を行い、詳細工程表及び総合仮設計画書を作成し、承諾を得た後工事に着手してください。

②全体の工期は入札要綱の通りですが、施工日及び時間に制限がある場合があります。
（特に雪の発生する作業は事前調整が必要となります）

III. 備品等の移動及び復旧

①備品等の支障になる物の移動及び復旧等は全て工事請負の負担に行ってください。

IV. 工事整理を建築設計事務所に委託しておりますので提出書類等は工事監理者を通して提出ください。

【 注意事項 】

※別紙提示の内訳明細書の取扱いについて

現場説明書及び設計図を最優先とし、内訳明細書はあくまでも参考資料とすること。

入札に先立って入札参加者において数量を算出し、それに基づいて入札価格を決定し入札に臨むこと。

尚、内訳明細書の数量等に疑義がある場合は入札日前の所定の期間内に協議書を提出ください。

【 指示事項 】

①工事に必要な諸官庁その他への手続きは一切請負者にて行うこと。

②工事車両等の運行については、交通安全に最善の注意を払うこと。

万一事故等が発生した場合は、担当者に連絡するとともに諸請負者で保証し解決を図ること。

③消火器等を設置して火災等発生しないよう最善の注意をすること。

万一火災等での損害は、請負者で負担願う事になるので、工事の出来形（可燃部分）に応じ火災保険を締結しその受取人を発注者として保険証書を提出すること。

その最終保険契約期間は、完成日より20日間延長した期日とすること。

尚、建物内及び敷地内は全て禁煙とする。

④振動・騒音等には十分な対策を講じて工事を行うこと。

もしこれらに関する注意及び苦情の申し出があった場合は、請負者において解決を図ること。

⑤作業場は常に整理整頓を心掛け、毎日作業終了後清掃を行うこと。

⑥着手届けに添付する工程表は、綿密な計画によって作成すること。

毎日最低1回は工程表の見直しを行い、7日以上遅れが生じた場合は再度工程表を作成提出し係員の承諾を得ること。

⑦水道等の既存設備を使用する場合は、事前に使用願いを提出し承認を得ること。

この場合有料とするので、係員の指示に従い速やかに納付すること。

⑧図面を製本し提出すること。・A4版 2部（表紙付、契約用）
・A3版 2部（現場用）
⑨A4版 2部（現場用）（A3 2ツ折リ製本）

⑨不明な点については、係員と協議の上施工すること。

⑩解体撤去及び産業廃棄物の処分については、関係法令に基づき届け等を含め、適切に処分すること。

必要に応じてマニフェストを提出すること。

⑪昇降足場にはバリカー、チェーン等を取付け作業員以外が自由に昇降できないような処置を行うこと。

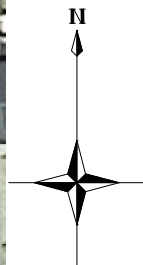
提出書類一覧				※提出書類はA 4にて製本の事			
工事名	美術館あーとあい・きさ屋上防水改修工事	請負業者	提出月日	提出月日			
項 目	部数	提出月日	提出月日	提出月日	備 考		
○ 1	着手届（発注者書式）	3	契約時	月 日	設計監理者にも提出の事		
○ 2	主任技術者・監理技術者・現場代理人届	3	契約時	月 日	設計監理者にも提出の事		
○ 3	間上経歴書（書式は自由）	3	契約時	月 日	免許証等（写し）添付		
○ 4	工事工程表	3	5日以内	月 日	A 4版程度		
○ 5	詳細基本工程表	3	5日以内	月 日	A 3版程度		
○ 6	見積書（請負者が算出した数量による内訳明細書）	3	5日以内	月 日	A 4版ファイル		
○ 7	施工体系図	3	随 時	月 日			
○ 8	下請業者名簿（施工体制台帳等共）	3	各工事着手前	月 日			
○ 9	主要資材購入入先簿	3	資材搬入前	月 日			
○ 10	期間別工事工程報告書	3	毎月2回	月 日	現況写真添付のこと		
○ 11	工事進捗状況報告書	3	毎月2回	月 日	現況写真添付のこと		
○ 12	鉄筋及び鉄骨試験表	3	随 時	月 日	ミルシート等		
○ 13	コンクリート調合表	3	随 時	月 日			
○ 14	コンクリート圧縮試験表	3	随 時	月 日	4 週（公共機関試験）		
○ 15	施工図・製作図・承認図	3	随 時	月 日			
○ 16	各種計画書	3	随 時	月 日			
○ 17	工事写真	3	毎月2回	月 日	最終はC Dデータ		
○ 18	火災保険証の写し	3	着工前	月 日	工期の20日延長		
○ 19	質疑回答	3	必要に応じて	月 日			
○ 20	工事材料搬入・検査報告書	3	随 時	月 日			
○ 21	各種試験成績書（引抜き試験等）	3	随 時	月 日			
○ 22	機能及び性能試験成績書	3	随 時	月 日			
○ 23	材料出荷証明書	3	随 時	月 日			
○ 24	塗装関係の使用量の報告書	3	完了時	月 日			
○ 25	アスファルト調合表、試験表	3	随 時	月 日			
○ 26	工程指定の報告書（法 第12条3項）	3	随 時	月 日	写真添付のこと		
○ 27	工事打合簿	3	随 時	月 日			
○ 28	社内検査表	3	完了時	月 日			
○ 29	竣工図（文字入り製本・A 3版及びA 4版）	3	完了時	月 日	原図を訂正のこと		
○ 30	各工事保証書	3	完了時	月 日			
○ 31	鍵番号表	3	完了時	月 日			
○ 32	電気絶縁抵抗試験表	3	完了時	月 日			
○ 33	テレビ共聴電解強度試験表・画面解像度表	3	完了時	月 日			
○ 34	接地抵抗試験表	3	完了時	月 日			
○ 35	水圧試験報告書	3	完了時	月 日			
○ 36	ガス気密試験報告書	3	完了時	月 日			
○ 37	電気メーター指針表（水道を使用する場合）	3	完了時	月 日			
○ 38	水道メーター指針表（水道を使用する場合）	3	完了時	月 日			
○ 39	ガスメーター指針表	3	完了時	月 日			
○ 40	完成写真（撮影箇所は監督員の指示による）	3	完了時	月 日	C Dデータ		
○ 41	総合仮設計画書（安全計画書含む）	3	5日以内	月 日	A3版程度の図面添付		
○ 42	上記以外に発注者、監督員の指示によるもの	3	随 時	月 日			
○ 43	提出書類綴込み用空白ファイル	3	5日以内	月 日	5cm用程度		
○ 44	退職金共済制度	3	随 時	月 日			
○ 45	再生資源利用計画書・産廃報告	3	完了時	月 日			
○ 46	安全実施報告書（KY等）	3	随 時	月 日			
○ 47	社会保険等	3	随 時	月 日			

工事中落下物の恐れのある作業時には地上に安全誘導員及び監視員を配置してください。

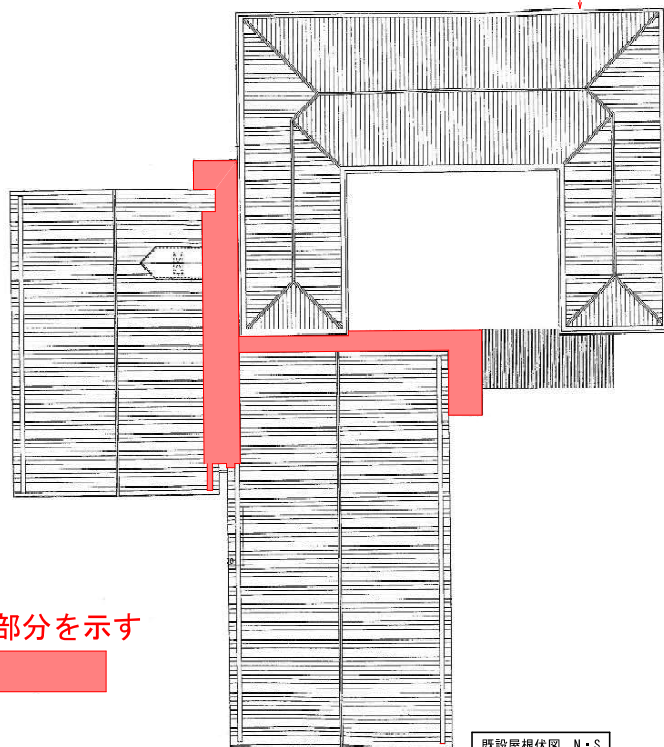


付近見取図

[illegible]

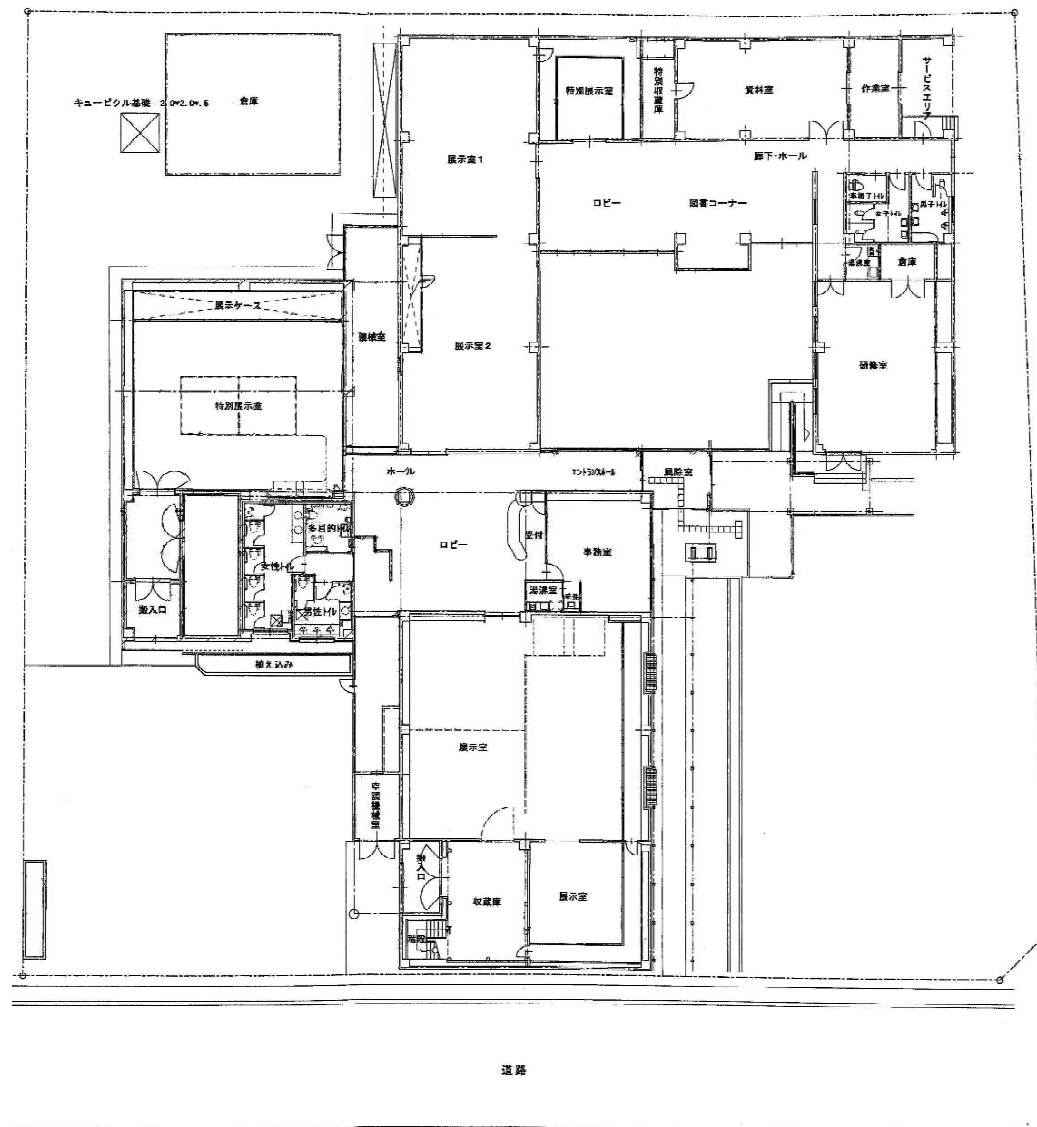


タラップ



屋上改修部分を示す

既設屋根伏図 N・S



既設平面図 N・S

(縮小率: A2=100%, A3=70%)

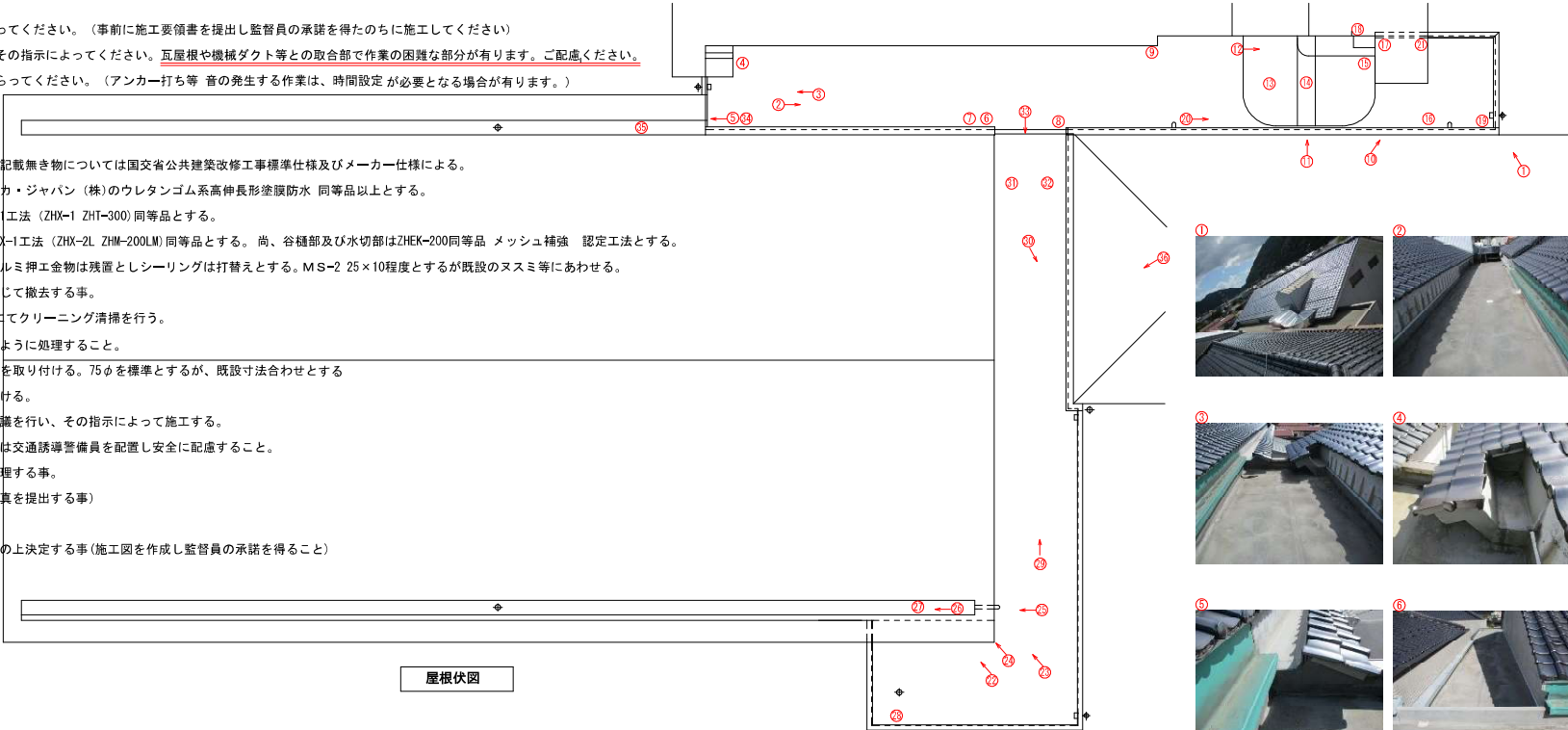
MEMO	本図は既設図面を転記したものです。		有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷550-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録 (19(1)第3840号) FAX 0847-67-3808	図面名 既設平面図・屋根伏図(参考図) 縮尺 — 製日	工事名 美術館あーとあい・きき屋上防水改修工事 設計図 1級建築士 第111572号 永井秀昭 No. A - 4

〔工 事 概 要 〕

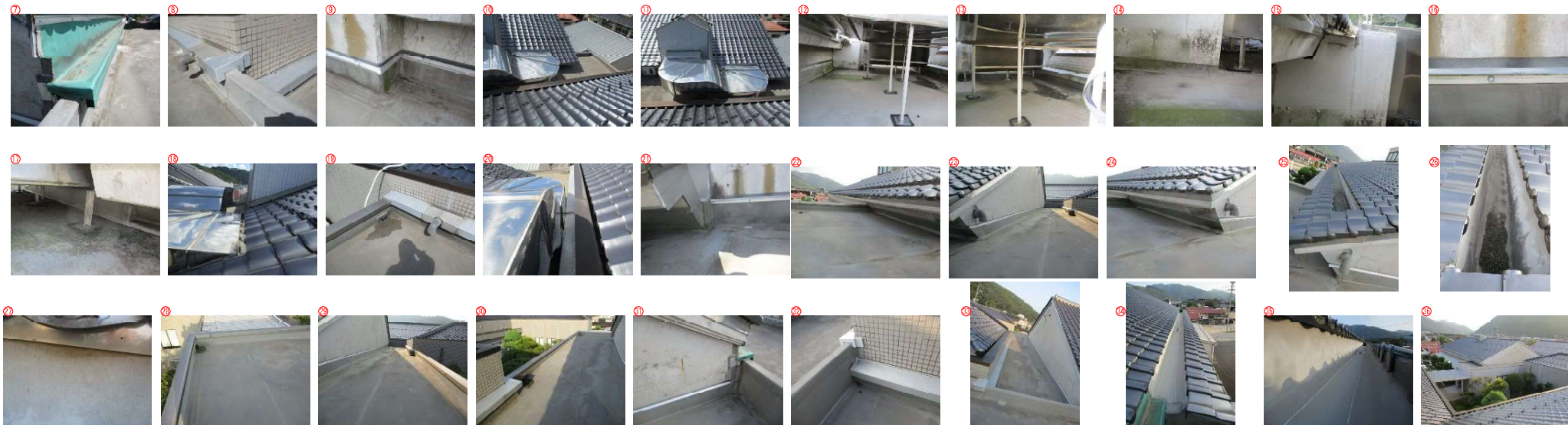
本工事は、屋根の防水改修です。下記の要領にて入念に改修工事を行ってください。（事前に施工要領書を提出し監督員の承諾を得たのちに施工してください）
又、施工に先立ち現場を確認し不明な場合は係員（監督員）に質疑しその指示によってください。瓦屋根や機械ダクト等との取合部で作業の困難な部分があります。ご配慮ください。
施設を使用しながらの工事となりますので安全には最大限の注意をはらってください。（アンカー打ち等 音の発生する作業は、時間設定が必要となる場合があります。）
尚、保証年数は10年とします。

〔工事仕様及び指示事項 〕

1. 各所の納まりは詳細図に基づいて施工する事。また、本設計図に記載無き物については国交省公共建築改修工事標準仕様及びメーカー仕様による。
2. 防水は、ロンシール工業（株）及びアーキヤマデ（株）及びシーカ・ジャパン（株）のウレタンゴム系高伸長形塗膜防水 同等品以上とする。
3. 平面部は ウレタンゴム系高伸長形塗膜防水 通気緩衝工法 X-I工法（ZHX-I ZHT-300）同等品とする。
4. 立上り部は ウレタンゴム系高伸長形塗膜防水 通気緩衝工法 X-I工法（ZHX-2L ZHM-200LM）同等品とする。 尚、谷樋部及び水切部はZHEK-200同等品 メッシュ補強 認定工法とする。
5. アルミ笠木は取外して施工を行いその後再取付とする。また、アルミ押工金物は残置としシーリングは打替えとする。MS-2 25×10程度とするが既設のヌミ等に合わせる。
尚、既設防水の傷みのひどい部分は監督員と協議の上、必要に応じて撤去する事。
6. 既設防水層等施工面（塗膜防水面含む）は高圧水洗浄（10MPa程度）にてクリーニング清掃を行う。
7. 入隅、出隅、各種取合部分等は特に入念に施工を行い支障のないように処理すること。
8. ルーフドレン廻りは、樹脂ノ口等にて補修し改修用ルーフドレンを取り付ける。75φを標準とするが、既設寸法合わせとする
9. 脱気装置 ステンレスVTS-18・AYステンレス脱気塔を2ヶ所取り付ける。
10. 既設ダクトや瓦葺き下部で施工の困難な部分については監督と協議を行い、その指示によって施工する。
11. 荷揚げ荷降しにはレッカー車等の重機が必要となる為、その際には交通誘導警備員を配置し安全に配慮すること。
12. 現場発生産業廃棄物は場外搬出とし関係法令を厳守して適正に処理する事。
13. 施工者は防水施工技能士とする （証明書及び施工中の顔入り写真を提出する事）
14. その他上記記入以外はメーカー標準使用とする
15. 上図記入寸法は標寸法を示すものであり施工に先立ち現地を実測の上決定する事(施工図を作成し監督員の承諾を得ること)
16. 引抜き試験は3カ所以上行い、必ず監督員立会いの元で行う事
17. その他工事に支障となる物は移動又は取外し施工後復旧する事



屋根伏図



MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所
広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472
広島県知事登録（19(1)第3940号） FAX 0847-67-3808

図面名

工事概要・指示事項・現況写真

工事名

美術館あーとあい・きき屋上防水改修工事 設計図

縮尺

—

製作日

1級建築士
第111572号

永井秀昭

No. A - 5

